

10 ギガビット・インテリジェント・スタッカブルスイッチ

AT-DC2552XS





Switch













AC電源ユニット AT-PWR06-70-Z1



ファンモジュール AT-FAN06-Z1



※電源ユニット×1台、ファンモジュール×2台を装着した例

QSFP+モジュール*1/スタックモジュール AT-OSFPSR-71 AT-OSFPSR4-71 *2 AT-QSFPLR4-Z1*2*3 AT-QSFP1CU · 3CU-Z1



QSFP+

4Slots





SFP+モジュール AT-SP10T-Z1 AT-SP10SR · SP10LR · SP10ER40/I · SP10ZR80/I-Z1 AT-SP10TW1 · 3 · 7-Z1



AT-DC2552XS-Z1

SFPモジュール AT-SPTXa-Z1 AT-SPSX-Z1 AT-SPSX2-Z1 AT-SPLX10-Z1

※「-Z1」はデリバリースタンダード1年加入権利付き

AT-DC2552XSは 1/10G イーサネット接続用に SFP/SFP+スロットを48スロット、40Gイ ーサネット接続用にQSFP+スロット*1を4スロット実装した10ギガビット・インテリジェント・ スタッカブルスイッチです。

標準でスタティックルーティングに対応し、また 1,280Gbps のスイッチングファブリックと最大 320Gbpsの広帯域スタック性能を持つため、中~大規模エンタープライズのコアスイッチに必 要とされる、シャーシスイッチ並みの耐障害性とスイッチング/ルーティング性能を提供できます。

また、48ポートの高密度 1G/10Gポートや4つのQSFP+ポートにより、大規模エンタープラ イズのディストリビューションスイッチとして、1Gから10Gへの移行や10Gデバイスの集約も 1Uのコンパクトな筐体で柔軟に対応可能です。

全世界で多くの導入実績を持つAlliedWare Plus(AW+)を採用しており、高い堅牢性と高度 な機能セットを提供するだけでなく、アライドテレシス独自のAllied Telesis Management Framework (AMF) に対応しているため、他アライドテレシス製スイッチやルーターとの統合管 理を容易に実現できます。

加えて、ファームウェアバージョン5.4.6以降にてAT-SecureEnterpriseSDN Controller (AT-SESC)に対応、SDN/OpenFlowを生かしたソリューション構築を実現します。

- QSFP+スロットを40Gbpsスイッチポートとして利用する場合には、AW+搭載製品 ファームウェアバージョン5.4.5-2.1 以降が必要です。
- ※2 AW+搭載製品 ファームウェアバージョン5.4.5-2.1以降よりサポート。
- ※3 AT-QSFPLR4はポート49、57でのみ使用可能です。AT-QSFPLR4使用時はポート53、61を空きポートにしてください。 また、AT-QSFPLR4使用時の本製品の動作時温度は0~37℃です。

本製品をご購入の際には、有償サポートサービスのご契約が必須です。 本体にサポートサービス (デリバリースタンダー ド) の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー 2、デリバリー 6、またはオンサイトサービスをご希 望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください

ハードウェアパケットフィルター ―

QoS -

SNMP -

電源二重化 -

OPTION

電源ユニット ―

■ファンモジュール ---

SFPモジュール —

SFP+モジュール —

■QSFP+モジュール ー

19"ラックマウントキット ― L字型電源ケーブル -

■フィーチャーライセンス —

弊社では、ネットワークマネージメント・ソフトウェア製品のお試し版を、Webサイトから提供しております。 弊社ホームペー ジ (http://www.allied-telesis.co.jp/support/list/nms/) からダウンロードできます。

AT-DC2552XS

特長

■ AlliedWare Plus (AW+)

機能ごとのモジュールに分割されており、単一の障害が与える影響 範囲を最小限に抑えることが可能です。これにより、旧来方式の製 品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。

また、業界標準のコマンド体系に準拠し、他社製品からの移行においても、エンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

●ネットワークインフラのユニファイド化

Allied Telesis Management Framework(AMF)は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な1台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMFは統合管理を行うAMFマスターと管理されるAMFメンバーからなり、次の5機能により、ネットワークの統合管理を行います。

- 一元管理(セントライズドマネージメント)AMFマスターから多数のAMFメンバーを一元管理します。
- 自動構築(オートレジリエントコネクション)
 AMFネットワークの自動構築およびAMFメンバーの自動認識を 行います。
- 自動復旧(スマートプロビジョニング)

AMFメンバー設置時の自動設定(ゼロタッチインストレーション*1)、AMFメンバー故障時における交換機器の自動復旧(オートリカバリー)、複数AMFメンバーに対するファームウェアの一括アップグレードや設定変更、一括バックアップを行います。

• 非AMF装置対応(ワイドエリアバーチャルリンク*2) 非AMF装置の混在や広域商用回線を介したAMFネットワークの 構築が可能です。

さらに、広域商用回線を介して本機能を利用しているAMFメンバーの自動復旧にも対応します (ネイバーリカバリー*3、シングルノードリカバリー)。

• 分散マスター処理(AMFコントローラー)

AMFマスターの分散配置と統合管理により、大規模ネットワークに対応します。

AMFマスターライセンス導入により、AT-DC2552XSは最大120メンバーを管理できます。また、SDNコントローラー「AT-SESC」との連携/連動により、ネットワーク運用管理の効率化とセキュリティー強化を実現します*4。

- ※1 AW+搭載製品 ファームウェアバージョン5.4.4-1.1 以降よりサポート
- ※2 AW+搭載製品 ファームウェアバージョン5.4.4以降よりサポート
- ※3 AW+搭載製品 ファームウェアバージョン5.4.5-2.1 以降よりサポート
- ※4 AW+搭載製品 ファームウェアバージョン5.4.7以降よりサポート

VCS(バーチャルシャーシスタック)

複数のスイッチをQSFP+ケーブル(帯域幅は4本で最大双方向 320Gbps)で接続することにより、1台の仮想スイッチとして扱うことができます。

スタック接続されたスイッチはバーチャルIPアドレス/MACアドレスを用いてIPアドレス/MACアドレスを共有し、かつL2テーブル、QoS、アクセスリストなどの各種情報を同期することでVCS構成時のマスター/スレーブの高速切替を実現したVCSファストフェイルオーバー(VCS-FF)に対応しています。よって、仮に1台に障害が発生しても運用継続が可能となり、ネットワークダウン・セッションダウンにシビアな環境やアプリケーションへの適応が可能となります。

また、VCSで接続されたスイッチはオールアクティブで稼動するため、ネットワーク資産の有効活用化も実現します。

EPSR

EPSR (RFC3619) は、レイヤー 2レベルでの障害の検出と経路の切り替えをより高速に行います (最短50ミリ秒未満)。また、EPSRスーパーループプリベンション (EPSR-SLP)、EPSRエンハンストリカバリー、独自開発のトポロジー変更時における Query 要求機能などにより、マルチキャストアプリケーションへの親和性を高め、かつ二重障害時をも考慮した可用性の高いリングネットワークの構築も可能です。 さらに、プレミアムライセンス 「AT-FL01-x25」に対応し、EPSRマスターとしても動作が可能になります。

●高密度スイッチ

1Uの筐体サイズに1,280Gbpsのスイッチング・ファブリックを搭載。 シャーシ型スイッチと同等のパフォーマンスを実現。

●低レイテンシー

サーバー間通信に適したカットスルー方式により、数百ナノ秒程度 の低レイテンシーを実現。

●ブレークアウトケーブルサポート

「 $10G \times 4$ 」モードにて $10G \times 4$ への分岐ケーブル (ブレークアウトケーブル)を使用することで、本製品のQSFP+スロット1つに対して、SFP+4ポートを接続することができます。

●ホットスワップ可能な各種モジュール

ホットスワップ可能な電源、ファン、SFP/SFP+およびQSFP+モジュール。

●二重化内蔵電源(1+1冗長)

●低消費電力 250W × 5

※5 AT-SP10LR×48個、AT-QSFPSR×4個、AC電源ユニット×2台使用時の平均消費電力値

●アクティブファイバーモニタリング

光ファイバーの受信光レベルを常に監視し、設定したしきい値を下回ると自動的にポートのリンクダウンやSNMPトラップによる通知を実施することかできるため、光ファイバーケーブルの破損などの状況を迅速に把握することができます。

※6 本機能はDDM (Digital Diagnostic Monitoring) をサポートするSFP/SFP+光ファイバーボートでのみ有効

●ルーティング機能

スタティックルーティング、RIPv1/v2、OSPFv2、VRF-Lite、PIM-SSMv4、PIM-SMv4、PIM-DMv4、BGP、VRRPv3をサポートしています。さらに、IPv4だけではなく、IPv6の各種ルーティングプロトコルOSPFv3、RIPng、PIM-SMv6、BGP+もサポートしています*7。

※7 RIPv1/v2、OSPFv2、VRF-Lite、PIM-SSMv4、PIM-SMv4、PIM-DMv4、BGPの65 ルート以上、RIPng、BGP+、OSPFv3、PIM-SMv6を使用する場合には、別途フィー チャーライセンスの購入が必要です。

BGPの64ルートについては、ファームウェアバージョン5.4.6-2.1 以降ペーシック機能としてサポート

●フィーチャーライセンス*8

AT-DC2552XSは、複数のフィーチャーライセンスに対応しています。 プレミアムライセンス「AT-FL01-x25」はOSPFv2、PIM-SMv4、 PIM-DMv4 な ど の ル ー ティ ン グ プ ロ ト コ ル に 加 え、UDLD (UniDirectional Link Detection)、RIPng、OSPFv3、PIM-SMv6 な どのIPv6 拡張機能も含まれた非常に利便性・拡張性の高い追加ライ センスです。

※8 VCS 構成でフィーチャーライセンスの各機能を利用する場合は、VCSマスターおよびVCSスレーブの双方にフィーチャーライセンスが必要です。

● SDN/OpenFlowへの対応※9

別売のライセンス [AT-x25-FL15] を適用することにより、SDN/ OpenFlow コントローラー「AT-SESC」に対応。

SecureEnterpriseSDN/SESソリューションにおけるエッジスイッ チとして動作します。

SecureEnterpriseSDN/SESは、アプリケーションとの連携/連動に よるネットワークの動的な変更により、ネットワーク運用管理の効率 化とセキュリティー強化を実現します。

※9 ファームウェアバージョン5.4.6以降の適用が必要です。

サポートする SDN/OpenFlow コントローラーは、AT-SESC (SecureEnterpriseSDN Controller) です。

SecureEnterpriseSDNについては、弊社ホームページにてご確認ください。 アプリケーションは別途必要です。詳細は弊社ホームページにてご確認ください。

sFlow

sFlowバージョン5に対応したsFlowエージェントとして動作し、 InMon社などのsFlowコレクターにより対象となるネットワークの トラフィック/フローが監視できます。大容量のトラフィックをス イッチやネットワークパフォーマンスに影響を与えることなく、詳細 かつ、リアルタイムに正確に解析することができ、予兆の素早い検知 とトラブル発生時の迅速な対応が可能となります。

●サポートサービス*10

本製品本体および専用のオプション品には、弊社サポートサービス にご加入いただける権利が付属されています。

※10・サポートサービスの種類と年数により、製品型番の下2桁が異なります。 下2桁目がサポートサービスの種類を表し、Zが「デリバリースタンダード」となり、 下1桁目が提供年数を表します。

・保守メニューの詳細については、弊社ホームページ (http://www.allied-telesis.co.jp/ support/nwsupport/) をご覧ください。

什样						
(# +hn +日 +女	IEEE 000 2 10DAG	C T*1				
準拠規格	IEEE 802.3 10BASE-T*1 IEEE 802.3u 100BASE-TX*1					
	IEEE 802.3z 1000					
	IEEE 802.3ab 100					
	IEEE 802.3ae 10G		SR			
	IEEE 802.3an 10GBASE-T					
	IEEE 802.3ba 40G	BASE-SR4/LF	4 (XLPPI), 40GBASE-CF	R4,		
	IEEE 802.3x Flow					
	IEEE 802.1D-2004 Spanning Tree, Rapid Spanning Tree*3					
	IEEE 802.1 Q-2003 GVRP					
	IEEE 802.1 Q-2005		g, Multiple Spanning Tree			
	IEEE 802.1 AB Link					
			ation (static and dynamic)	*5		
	IEEE 802.1p Class					
	IEEE 802.1ad Prov	ider Bridges (C)-in-Q)			
適合規格	安全規格	UL60950-1,	CSA-C22.2 No.60950-1			
	EMI規格	VCCI クラス A	À			
	EU RoHS指令					
マネージメント	SNMP	SNMPv1/v2d	c/v3			
₩6	SNMP MIB	MIB II (RFC1:	213)			
			Table MIB (RFC2096)			
			dge MIB (RFC2674) *7			
			erface MIB (RFC2863) 3 (RFC3411 ~ RFC3415)			
		SNMPv2 MIE		1		
		Ethernet MIB				
		IEEE 802.3 MAUs MIB (RFC3636)				
		Bridge MIB (RFC4188)				
	RSTP MIB (RFC4318)					
	DISMAN ping MIB (RFC4560)					
	VRRPv3 MIB (RFC6527) LLDP MIB (IEEE 802.1AB)					
	LLDP MIB (IEEE 802.1AB) LLDP-MED MIB (ANSI/TIA-1057)					
		Private MIB				
	RMON	1,2,3,9Group				
	ターミナル	Telnet、VT100互換端末 (コンソールポ				
通信速度	スイッチポート	1000Mbps/10Gbps (SFP/SFP+スロット)				
		10Gbps × 4 (
	マネージメントポート	10Mbps/100				
ポート	スイッチポート	· · · ·				
	SFP/SFP+スロッ	· ト		× 48		
	QSFP+スロット			× 4		
	コンソールポート					
	RS-232 (USB コネクター) **8			× 1		
	マネージメントポー					
	10/100/1000BA	SE-T (RJ-45 =	ネクター)	× 1		
	オートネゴシエ	ーション、MD	I/MDI-X自動認識			
使用ケーブル	10BASE-T	UTPカテゴリ	- 3以上			
*1 *2	100BASE-TX	UTP カテゴリー 5以上				
	1000BASE-T UTPエンハンスド・カテゴリー 5以上					
パフォーマンス	スイッチング方式 ストア&フォワード方式					
			カットスルー方式			
	最大パケット転送能		952.38Mpps (装置全体/64Byte)			
	スイッチング・ファブリック		1,280Gbps			
	メモリー容量		フラッシュメモリー	128MByte		
	A440 = 10 - = 70 4= 0	-	メインメモリー	2GByte		
	MACアドレス登録数	<u> </u>	128K**9			
	VLAN登録数	% F3 %4-	4,094個 (VID=1~4,094) 8K*9			
	IPv4ホスト (ARP) 登録数					
	IPv4ルート登録数		16380*10			

サポート機能 AMFマスター機能(2台までのAMFメンバー管理)、AMFメンバー機能、 【ベーシック機能】 BGP(64ルート)、IPルートフィルター、IGMPv1/v2/v3、 ハードウェアパケットフィルター、ポリシーベースルーティング マルチホーミング、VLAN(ポートベース/IEEE 802.1Qタグベース/IPサブネッ トベース / プロトコルベース / ダブルタグ VLAN(Q-in-Q))、 マルチプルVLAN、GVRP、 QoS(IEEE 802.1p/ポリシーベース/メータリング/シェーピング)、 ポートトランキング(IEEE 802.3ad LACP/Manual Configuration) ブロードキャスト/マルチキャスト/未学習ユニキャストパケットフィルタリング、 スパニングツリー (IEEE 802.1D/IEEE 802.1w/IEEE 802.1s)、 BPDU ガード、BPDU フィルター、スパニングツリーポートファスト、 PVST+ Compatibility、イーサネットリングプロテクション(EPSR)、 EPSR エンハンストリカバリー、EPSR スーパーループプリベンション (EPSR-SLP)、ポート帯域制限、ポートミラーリング、ポートセキュリティー フローコントロール*11、アクティブファイバーモニタリング*12、LLDP、 LLDP-MED、Voice VLAN、ループガード(LDF検出/MACスラッシング検 出/受信レート検出(QoSストームプロテクション))。 パケットストームプロテクション、カットスルーモード IEEE 802.1X 認証モード(Single Host/Multiple Host/Multiple Authentication)、802.1X暗号方式(MD5/TLS/TTLS/PEAP)、 ダイナミック VLAN、L3 モード エンハンスト ゲスト VLAN、 Auth-fail VLAN、マルチプルダイナミック VLAN、MAC アドレスベース認証、 Supplicant MAC認証、Web認証、プロミスキャス/インターセプトWeb認証、 2ステップ認証、Web Proxy for Web 認証、ローカル RADIUS サーバー RADIUS クライアント、TACACS+(Accounting/Authentication/ Logging)、IGMPv1/v2/v3スヌーピング、EAP/BPDU透過、 Jumbo フレーム対応*13、LD-VCS(ロングディスタンスーパーチャルシャーシスタック)*14、バーチャルシャーシスタック、 スイッチポートレジリエンシーリンク、攻撃検出、BOOTP/DHCPリレ-DNS リレー、DHCP サーバー、DHCP クライアント、DHCP スヌーピング、 VRRPv3、MLDv1/v2、Pingポーリング、ARP、プロキシー ARP、 ローカルプロキシー ARP、ディレクティドブロードキャスト転送制御、 UDP ブロードキャストヘルパー、ログ、スクリプト、トリガー、NTP、 Secure Shell、sFlow、TFTP/Zmodem/HTTPによるソフトウェア/設定ファ イルダウンロード、IPv6 Basic、IPv6 スタティックルーティング IPv6-SNMPv1/v2c/v3、MLDv1/v2スヌーピング、NTPv6、 DHCPv6リレー、DNSv6クライアント/リレー、DHCPv6サーバー、DHCPv6クライアント、DHCPv6-PD、RAガード、

A VI I JINGHE	7 V (7 A) 1 E 7 X (A1-1 E 01-X2-5)							
【ライセンス機能】	THE THE TEXT OF THE END OF THE COUNTY THE CHIEF Y							
	BGP (65ルート以上)、RIPng、BGP+、OSPFv3、PIM-SMv6、							
	EPSRマスター、UDLD							
	ローカル RADIUS サーバー拡張							
	RADIUS サーバー機能 (ローカル RADIUS サーバー) にて登録可能なユー							
	ザー件数を1000件、NASデバイスを100件まで拡張可能							
	AMF マスターライセンス (1 年 /6年の利用期限付) **15							
	40メンバー用 AMF マスター機能(AT-DC25-AM80L)							
	80 メンバー用 AMF マスター機能(AT-DC25-AM160L)							
	120メンバー用 AMF マスター機能(AT-DC25-AM240L)							
	AMF アプリケーションプロキシーライセンス (1年/5年の利用期限付)							
	AMF アプリケーションプロキシー機能(AT-DC25-AAP)							
	OpenFlow機能ライセンス (AT-x25-FL15) *16							
	OpenFlow1.3対応							
LED	SFP/SFP+スロットLED							
	L/A	(緑) リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅						
	QSFP+スロットLED							
	L/A	(緑) リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅						
	マネージメントポートLED							
	LINK	(緑) 1000Mbpsでリンク確立時に点灯						
	LIINK	10/100Mbpsでリンク確立時に点灯						
	ACT	(緑) リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅						

スタティックIPv6マルチキャストルーティング、Findme

サポート機能 プレミアムライセンス (AT-FL01-x25)

AT-DC2552XS

/1.44						
仕様						
LED	ステータスLED (緑) 本製品への電源供給時に点灯、本製品起動中に点滅					
	POWER/ FAULT	(橙)	電源ユニットの温度またはファン異常発生時、本製品 内部温度の異常発生時に点灯、電源ユニットが1台し か装着されていないか、装着されている電源ユニット のうち1台にしか電源供給されていないときに点滅			
	ファンモジュ-	ールス	ロットLED			
	FAN1, FAN2 (緑)		ファンモジュールの正常動作時に点灯 ファンモジュール未装着時、ファンモジュールのファ			
電源部	定格入力電圧		ン異常発生時に点灯 AC100-240V* ¹⁷			
	入力電圧範囲		AC90-264V*17			
	定格周波数		50/60Hz			
	定格入力電流 最大入力電流 (実	:測値)	6.0A 3.5A*18			
	平均消費電力	in in	290W (最大 320W) **18			
	平均発熱量		1010kJ/h (最大1130kJ/h) *18			
エアフロー 環境条件	電源面吸気 ポ 動作時温度	一ト 配	面排気型 ┃0~40℃* ¹⁹			
	動作時湿度		80%以下(結露なきこと)			
	保管時温度		-20~60°C			
	保管時湿度		95%以下(結露なきこと)			
外形寸法 質量	441 (W) × 46 8.3kg (シャー	- , ,	× 44 (H) mm (突起部含まず)			
共里			*) ニット×2台、ファンモジュール×2台装着時)			
パッケージ内容	本体、ゴム足(4個)、	19インチラックマウントキット (1式)、			
			JSB⇔ D-Sub 9ピン (メス)) 、梱包内容 、 ;に、製品仕様書 (英文) *2º 、			
			に、製品仕様書(央义)**24、 のご注意、サポートサービスに関するご案内、			
. 0.	製品保証書(9	0日間	1)			
オプション(別売)	AT-DC2552X AT-FL01-x2		/ィーチャーライセンス*²²: プレミアムライセンス			
「-Z1」はデリ バリースタ	AMF マスタ					
ンダード1年			-1Y-2016 40メンバー (80リンク)1年			
加入権付製品**21			6Y-2016 40メンバー (80リンク) 6年			
m~2'			1Y-2016 更新用 40メンバー (80リンク)1年更新用*23 DL-1Y-2016 80メンバー (160リンク)1年			
			DL-6Y-2016 80メンバー (160リンク) 6年			
	AT-DC25-/	AM160	DL-1Y-2016更新用 80メンバー (160リンク)1年更新用*23			
			DL-1Y-2016 120メンバー (240リンク) 1年			
			DL-6Y-2016 120メンバー (240リンク)6年 DL-1Y-2016更新用 120メンバー (240リンク)1年更新用*23			
			/ョンプロキシーライセンス			
	AT-DC25-AAP-1Y-2017 1年					
	AT-DC25-AAP-5Y-2017 5年 AT-DC25-AAP-1Y-2017更新用 1年更新用*23					
	AT-x25-FL1					
			AC電源ユニット			
	AT-FAN06-Z1		ファンモジュール*24			
	SFPモジュー. AT-SPTXa-2		1000BASE-T (RJ-45) *25			
	AT-SPTAd-Z		1000BASE-SX (2連LC)			
	AT-SPSX2-		1000M MMF (2km) (2連LC)			
	AT-SPLX10		1000BASE-LX (2連LC)			
	SFP+モジュ- AT-SP10T-Z1		10GBASE-T (RJ-45) **26			
	AT-SP101-21		10GBASE-SR (2連LC)			
	AT-SP10LR-Z		10GBASE-LR (2連LC)			
			10GBASE-ER (2連LC)			
	AT-SP10ZH80		10G SMF (80km)(2連LC) SFP+ ダイレクトアタッチケーブル (1m) *27			
	AT-SP10TW3		SFP+ダイレクトアタッチケーブル (3m) *27			
	AT-SP10TW7		SFP+ダイレクトアタッチケーブル (7m) *27			
			/スタックモジュール: - 400DAGE OD4 (MDO) **29			
	AT-QSFPSR-Z AT-QSFPSR4		40GBASE-SR4 (MPO) **28 40GBASE-SR4 (MPO)			
	AT-QSFPLR4		40GBASE-LR4 (2連LC) **29			
	AT-QSFP1CU		QSFP+ダイレクトアタッチケーブル (1m) *27			
	AT-QSFP3CU AT-QSFP-4		QSFP+ダイレクトアタッチケーブル (3m) *27			
	AI-WOFF-4	ا ۲-ان	OG-3CO-21 QSFP+-4SFP+ブレークアウトダイレクトアタッチケーブル (3m) **30			
	AT-QSFP-4	SFP1				
			QSFP+-4SFP+ブレークアウトダイレクトアタッチケーブル (5m) **30			
	AT-QSFPSR用光ファイバーケーブル*31:					
	ET2-MP012-1 ET2-MP012-5		光ファイバーケーブル (1m) 光ファイバーケーブル (5m)			
	ET3-MP008-4	LC-5	ブレークアウト光ファイバーケーブル (5m)			
			ブレークアウト光ファイバーケーブル (10m)			
	AT-RKMT-SLC		19 インチ スライディング ラックマウントキット *32/J01R			
	ATT VVITOBLE	JO IL	/30Th L字型コネクター電源ケーブル (左/右)			
	The second secon					

<i>AT-PWR06-70</i> AC 電源ユニット					
LED	AC OK (緑) 電源ユニットへの電源供給時に点灯				
定格入力電圧	AC100-240V*17				
入力電圧範囲	AC90-264V*17				
定格周波数	50/60Hz (47 ~ 53Hz/57 ~ 63Hz)				
定格入力電流	6.0A				
外形寸法	124.4 (W) × 229.0 (D) × 40.6 (H) mm (突起部含まず)				
質量	1.3kg				
パッケージ内容	本体、電源ケーブル*17、サポートサービスに関するご案内、				
	製品保証書 (90 日間)				

AT-FAN06 ファンモジュール						
外形寸法	105.0 (W) × 60.0 (D) × 42.6 (H) mm (突起部含まず)					
質量	200g					
パッケージ内容	本体、サポートサービスに関するご案内、製品保証書 (90 日間)					

- ※1 10/100BASE-TX はマネージメントポートのみ
- ※2 1000BASE-TはマネージメントポートおよびAT-SPTXa
- ※3 IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree包含
- ※4 IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree包含
- ※5 IEEE 802.3ad と同等
- ※6 トラップ情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※7 Q-BRIDGE-MIBのみサポート
- ※8 コネクターにUSBを使用したRS-232 規格のインターフェースです。USB 規格のインターフェースではありません。接続には同梱のRS-232 ケーブルをご使用ください。
- ※9 表中では、K=1024
- ※10インターフェース経路、スタティック経路、ダイナミック経路など、各種経路情報を含めた登録数です。
- ※11 PAUSEフレームの受信 (受信により送信を一時停止) のみをサポート
- ※12 DDM (Digital Diagnostic Monitoring) をサポートする SFP/SFP+光ファイバーポートでのみ有効。DDM対応状況は SFP/SFP+モジュールのデータシートをご覧ください。
- ※1312292Byte以下
- ※14対応スタックモジュール装着時
- ※15利用期限付ライセンスを利用するには、ファームウェアバージョン5.4.6以降が必要となります。また、ライセンスキーがバイナリー形式の場合には、ファームウェアバージョン5.4.6-1.0以降が必要となります。
- ※16ファームウェアバージョン5.4.6以降にてサポート。サポートするSDN/OpenFlowコントローラーは、AT-SecureEnterpriseSDN Controller (AT-SESC)です。本ライセンス適用時のOpenFlow以外の機能動作については、弊社ホームページに掲載のマニュアルおよびコマンドリファレンスをご確認ください。なお、ファームウェアバージョン5.4.7-0.x、5.4.7-2.xのそれぞれでライセンス形態が変更されています。5.4.6で発行されたライセンスキーは、ファームウェアバージョン5.4.7以降では使用できなくなります。また、5.4.7-0.x、5.4.7-1.xで発行されたライセンスキーは、5.4.7-2.x以降では使用できなくなります。OpenFlow機能ライセンスを適用されている場合、ファームウェアバージョンアップの際にはご注意ください。詳細はリリースノートをご確認ください。
- ※17 AT-PWR06-70に同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、 設置業者にご相談ください。
- ※18 AT-SP10ZR80/I×48個(またはAT-SP10T×24個)、AT-QSFPSR4×4個(またはAT-QSFPLR4×2個)、AC電源ユニット×2台使用時。他の使用条件における電力値については「電力仕様」の表をご参照ください。
- ※ 19 AT-QSFPLR4使用時の本製品の動作時温度は 0 ~ 37℃
- ※20日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- ※21 Zは「デリバリースタンダード」、下1 桁目は提供年数を表します。
- ※22 VCS構成でフィーチャーライセンスの各機能を利用する場合は、VCS マスターおよび VCS スレーブの双方にフィーチャーライセンスが必要です。
- ※23更新専用ライセンスになります。新規購入時の利用可能期間にかかわらず、利用期限付きライセンスを更新する場合は、更新専用ライセンスをご購入ください。
- ※24 AT-DC2552XS を動作させるには、ファンモジュールが2台必要です。
- ※25 1000Mでの接続のみサポートしています。
- ※2610Gでの接続のみサポートしています。また、AT-SP10T使用時は上下左右に隣接するSFP/SFP+スロットを空きスロットにしてください。SFP/SFP+スロット48個のうち、半数のSFP/SFP+スロットにのみ搭載可能です。
- ※27 ダイレクトアタッチケーブルは、弊社製品同士での接続のみサポート対象となり、他社製品との接続はサポート対象外となります。他社製品との接続が必要な場合は、光ファイバータイプの「AT-SP10SR]、「AT-SP10LR]、「AT-SP10ER40/I」、「AT-SP10ZR80/I」、「AT-QSFPSR]、「AT-QSFPSR4」、「AT-QSFPLR4」のいずれかを用いて、事前に充分な検証を行ったうえで接続するようにしてください。
- ※28 AT-QSFPSR をブレークアウト光ファイバーケーブルで接続する場合は、弊社販売品の [ET3-MP008-4LC-5/10]をご使用ください。
- ※29 AT-QSFPLR4 はポート49、57でのみ使用可能です。AT-QSFPLR4使用時はポート 53、61を空きポートにしてください。また、AT-QSFPLR4使用時の本製品の動作時 温度は0~37℃です。
- ※30 QSFP+-4SFP+ブレークアウトダイレクトアタッチケーブルの QSFP+側は、弊社製品での使用のみをサポートしています。接続製品についての詳細は、弊社ホームページをご参照ください。
- ※31 AT-QSFPSR4での使用はサポート対象外です。
- ※32 AT-PWRCBL-J01L(左)はPSU1にのみ使用可能です。

■電力仕様

最大入力電流、消費電力、発熱量値をSFP/SFP+/QSFP+の使用条件ごとに示します。

- ※ DAC = ダイレクトアタッチケーブル、BRK = ブレークアウトダイレクトアタッチケーブル、SFP 1GE-Cu = 1000BASE-T SFP ※ AT-QSFPLR4 × 2個使用時の値は、AT-QSFPSR4 × 4個使用時の値と同等です。
- ※ AT-SP10T×24個使用時の値は、AT-SP10ZR80/I×48個使用時の値と同等です。

AC電源ユニット×1台使用時						
SFP/SFP+ と QSFP+の 組み合わせ	個数	最大入力電流 (実測値)	平均消費電力	最大消費電力	平均発熱量	最大発熱量
SFP+DAC	48個	2.5A	195W	220W	700kJ/h	800kJ/h
QSFP+DAC/BRK	4個	2.5A				
SFP+DAC	48個	2.5A	200W	225W	710kJ/h	810kJ/h
QSFP+SR4	4個	2.3A				
SFP 1GE-Cu	48個	2.7A	215W	245W	780kJ/h	880kJ/h
QSFP+DAC	4個	Z./A				
SFP 1GE-Cu	48個	2.75A	220W	245W	790kJ/h	890kJ/h
QSFP+SR4	4個	2.75A				
SFP+SR	48個	2.85A	225W	260W	810kJ/h	930kJ/h
QSFP+DAC	4個	2.00A				
SFP+SR	48個	2.9A	230W	260W	830kJ/h	950kJ/h
QSFP+SR4	4個	2.3A				
SFP+LR	48個	3.1A	240W	275W	870kJ/h	995kJ/h
QSFP+DAC	4個	S.TA				
SFP+LR	48個	0.14	245W	280W	890kJ/h	1015kJ/h
QSFP+SR4	4個	3.1A				
SFP+ZR	48個	3.5A	280W	320W	1010kJ/h	1130kJ/h
QSFP+SR4	4個	S.SA				

Ch4 C 7 6							
AC電源ユニット×2台使用時							
SFP/SFP+と QSFP+の 組み合わせ	個数	最大入力電流 (実測値)	平均消費電力	最大消費電力	平均発熱量	最大発熱量	
SFP+DAC	48個	2.6A	200W	230W	730kJ/h	830kJ/h	
QSFP+DAC/BRK	4個	2.0A					
SFP+DAC	48個	2.6A	205W	235W	740kJ/h	845kJ/h	
QSFP+SR4	4個	2.0A					
SFP 1GE-Cu	48個	2.8A	220W	250W	800kJ/h	900kJ/h	
QSFP+DAC	4個	2.071					
SFP 1GE-Cu	48個	2.8A	220W	255W	810kJ/h	910kJ/h	
QSFP+SR4	4個						
SFP+SR	48個	2.9A	230W	260W	835kJ/h	940kJ/h	
QSFP+DAC	4個						
SFP+SR	48個	3.0A	235W	265W	850kJ/h	960kJ/h	
QSFP+SR4	4個						
SFP+LR	48個	3.1A	245W	280W	885kJ/h	1000kJ/h	
QSFP+DAC	4個	9.17					
SFP+LR	48個	3.1A	250W	280W	900kJ/h	1015kJ/h	
QSFP+SR4	4個	2					
SFP+ZR	48個	3.5A	290W	320W	1010kJ/h	1130kJ/h	
QSFP+SR4	4個						

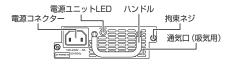
外観図

AT-DC2552XS

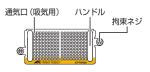




AT-PWR06-70 AC電源ユニット

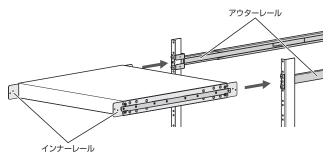


AT-FAN06 ファンモジュール



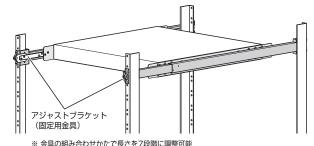
● 19インチ スライディング ラックマウントキット「AT-RKMT-SLO1」を使用した設置

「AT-RKMT-SL01」は前後にスライド可能な19インチラックマウントキットです。19インチラックへの設置位置を選ぶことができ、保守作業を容易にします。



あらかじめ本体両側面にインナーレールを取り付け、ラックに取り付けたアウターレー ルに滑り込ませて、19インチラックに設置します。

アウターレールは伸縮式で $600 \sim 960$ mmの間で長さを無段階に調整できます。



ラック固定用金具は0~453mmの間で長さを7段階に調整可能。 奥行きの深いサーバーラックでもメンテナンスがしやすい位置を選んで固定すること ができます。

安全のために をお読みになり正しくご使用ください。

● CentreCOM、CentreNET、SwitchBlade、TELESYN、AlliedView、VCStackロゴ、EPSRingロゴ、LoopGuardロゴ、PoE plusロゴ、AT-UWC、Allied Telesis Unified Wireless Controller、SecureEnterpriseSDNロゴ、AT-VA、AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス(検)の登録商標です。● Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。● PSをは、日本では、各社の商標または登録商標です。● 世様をよび外観は、改良のため手方と父妻でする場合からかます。● お客様は、男社版の規念と日本国外への持ち出しませばけり知風景の公司製金とは、19年1年の場合と日本国外への持ち出しませばけり知風景の強出的最よが民間を表しては「国金の基本とは「国金の基本ととれるすべつ写った。」というでは、日本の本では「国金の基本とは「国金の基本ととに「国金」の全とれるすべつ写った。

「最初では「日本の本では「日本の本では、日



50120-860442 デレマーケティング (月~金/9:00~17:30)

http://www.allied-telesis.co.jp/

アライドテレシス株式会社 最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル 弊社ホームページ》>会社案内>>事業所一覧

販売店